

生産性向上を目指す皆様へ

「ものづくり・商業・サービス補助金」が さらに使いやすくなりました

「ものづくり補助金」だからできること。

補助上限 **1,000万円**または**3,000万円**、補助率 **1 / 2**（原則）
で新製品・サービス開発や生産プロセス改善等のための設備投資を支援します。

※一般型は補助上限1,000万円、グローバル展開型は補助上限3,000万円

また、対人接触機会の減少に資する、製品開発、サービス開発、生産プロセスの改善に必要な設備投資、システム構築等を支援します。

補助率 **2 / 3**（低感染リスク型ビジネス枠）

誰でも使える。生産性向上を目指すなら。

以下の要件を満たす事業計画（3～5年）を策定・実施する
中小企業※なら、どなたでもご応募いただけます。

要件①：付加価値額 + 3 %以上/年 要件②：給与支給総額 + 1.5 %以上/年 要件③：事業場内最低賃金
地域別最低賃金 + 30 円

※業種によって定義が異なりますが、製造業の場合は、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業を指します。
また、革新性や事業性等の審査がございます。年によって異なりますが、例年は2～3倍程度の採択倍率です。

かつてない「使いやすさ」へ。



データ連携や海外展開等の
高度な取組や事業計画策定
を支援できるメニューを用意



最適なタイミングでの申請、
十分な準備・事業期間の
確保が可能に



あらゆる補助金の手続を
一つのポータルサイトに
集約
(J-Grants)



新型コロナウイルス感染拡大
に対応し、ビジネスモデル
の転換に取り組む事業者
向けに低感染リスク型ビジネス
枠(新特別枠)を創設

※詳細については、裏面（次ページ）を参照下さい。

※低感染リスク型ビジネス枠については、令和2年度第3次補正予算案成立が前提であり、
今後内容等が変更になることもありますので、予めご了承ください。

令和元年度補正予算及び令和2年度第3次補正予算案で中小機構に措置
並びに令和2年度当初予算で措置

活用例

事例①(通常枠)

- ・複数形状の餃子を製造可能な餃子全自動製造機を開発。
- ・「食べられるクッキー生地のコーヒーカップ」の製造機械を新たに導入。

事例②(低感染リスク型ビジネス枠)

物理的な対人接触を減じることに資する革新的な製品・サービスの開発
 (例 AI・IoT等の技術を活用した遠隔操作や自動制御等の機能を有する製品開発(部品開発を含む)、オンラインビジネスへの転換等)

新しいメニューで、様々な取組に対応。

予算	事業類型	概要	補助上限	補助率
R1補正予算・ R2補正予算 (ものづくり・ 商業・サービス 生産性向上 促進事業) ※個人者 ※中小機構が 実施	一般型	新製品・新サービス開発・生産プロセスの改善に 必要な設備投資及び試作開発を支援。(通常枠)	1,000万円	中小1/2 小規模 2/3
		新型コロナウイルスの感染拡大が継続している中で、社会経済の 変化に対応したビジネスモデルへの転換に向けた前向きな投資を支 援。(低感染リスク型ビジネス枠)	1,000万円	2/3
	グローバル 展開型(新)	海外事業(海外拠点での活動を含む)の 拡大・強化等を目的とした設備投資等の場合、 補助上限額を引上げ。	3,000万円	中小1/2 小規模 2/3
	ビジネス モデル 構築型(新)	中小企業30者以上のビジネスモデル構築・事業計画策定のため の面的支援プログラムを補助。 (例：面的デジタル化支援、デザイン経営実践支援、 ロボット導入FS等)	1億円	大企業1/2 上記以外2/3
R2当初予算 (ものづくり・ 商業・サービス 高度連携 促進事業) ※連携体 ※経産省が実施	企業間連携型	複数の中小企業等が連携して行う 高度なプロジェクトを最大2年間支援。 (連携体は5者まで)	2,000万円 /者	中小1/2 小規模 2/3
	サプライ チェーン 効率化型(新)	幹事企業が主導するサプライチェーン全体を 効率化する取組を支援。 (連携体は10者まで)	1,000万円 /者	中小1/2 小規模 2/3

<令和元年度補正・予算ものづくり補助金(一般型、グローバル展開型)の今後のスケジュール>

12月18日(金) 公募開始

2月2日(火) 電子申請受付予定

2月19日(金) 応募締切(5次締切)

ものづくり補助金事務局

応募方法等の詳細は
こちらからご確認ください



※1～4次締切で不採択だった方は、5次締切に再度ご応募いただくことが可能です。5次締切分の採択発表は、3月末を予定しています。一般型とグローバル展開型は同じスケジュールで、5次締切後も申請受付を継続し、令和3年度内には、複数回の締切を設け、それまでに申請のあった分を審査し、随時、採択発表を行います。(予定は変更する場合があります。)
 ※低感染リスク型ビジネス枠については、令和2年度第3次補正予算案成立が前提であり、詳細は追って情報公開いたします。

重要! : 本補助金の申請にはGビズID(アカウント)の取得が必要です。
 ID取得に一定の期間を要しますので、お早めにお手続き下さい。

GビズID

検索

